

情報提供

那医発第 670 号
令和 5 年 3 月 8 日

施設長 各位

那覇市医師会
会 長 友利 博朗
担当理事 玉城 研太郎



平素より医師会事業へのご支援ご協力賜り感謝申し上げます。
沖縄県医師会を通じて「がん検診「精密検査結果報告書」様式の改訂について」の通知が届きましたのでご案内申し上げます。

☆ 問合せ先 (那覇市医師会 事務局:宮城・前泊 /電話 098-868-7579)

記

沖 医 発 第 1 7 8 5 号
令 和 5 年 3 月 3 日

地区医師会長 殿

沖縄県医師会
会 長 安里 哲彦



がん検診「精密検査結果報告書」様式の改訂について

平素より、本会の保健医療事業にご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、本県で課題となっているがん検診の精密検査結果未把握状態の解消を図るため、沖縄県より、令和 2 年 1 月 1 6 日付け保健第 8 4 7 号「がん検診実施期間の実態調査結果を踏まえた今後の取組について」3 (別添参照) によって、精密検査結果把握体制の構築の依頼がされているところです。

この度、各検診機関等からの意見を踏まえ、本会に設置しております、がん検診充実強化委員会において、下記のとおり様式改訂が行われましたので、今後は、改訂後様式 (R5. 3 版) を使用していただきますよう、ご案内申し上げます。

また、同様式と地域保健・健康増進事業報告との対照表についても現在の事業報告様式に揃えて改訂が行われておりますので、併せてご確認いただきますようお願い致します。

※既に配布済みの当初様式 (修正必要箇所は残る) も引き続き使用可能ですが、順次、改訂後様式 (R5. 3 版) をご使用ください。

記

改訂箇所

- 大腸がん 検査依頼書下線部の誤記修正 (12. →11.)
- 乳がん 診断区分 4. II 期以上のがんカッコ内
- 子宮頸がん 検査依頼書下線部の誤記修正 (14. →15.)

- がん検診「精密検査結果報告書」様式の改訂について

(令和 5 年 3 月 2 日 (保健第 8 4 8 号))

※関係文書は文書管理システムへ掲載致します。

沖縄県医師会事務局業務 2 課: 赤嶺
TEL: 098-888-0087
FAX: 098-888-0089
g2@okinawa.med.or.jp

保健第848号
令和5年3月2日

各市町村がん検診主管課長 殿

沖縄県保健医療部健康長寿課長
(公 印 省 略)

がん検診「精密検査結果報告書」様式の改訂について

平素より、本県の保健医療行政の推進に格段の御配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、本県で課題となっているがん検診の精密検査結果未把握状態の解消を図るため、令和2年1月16日付け保健第847号「がん検診実施機関の実態調査結果を踏まえた今後の取組について」3（別添参照）により精密検査結果把握体制の構築を依頼しているところですが、この度、各検診機関等からの意見を踏まえ、沖縄県医師会に委託設置しているがん検診充実強化委員会において、下記のとおり様式改訂が行われましたので、今後は、改訂後様式（R5.3版）を使用していただきますよう、よろしく願いいたします。
また、同様式と地域保健・健康増進事業報告との対照表についても現在の事業報告様式に揃えて改訂を行っておりますので、併せてご利用ねがいます。

- ※ 各市町村において桃色A4用紙に両面印刷し、一次検診機関へ配布してください。
- ※ 既に配布済みの当初様式（修正必要箇所は残る）も引き続き使用可能ですが、順次、改訂後様式（R5.3版）を印刷配布してご使用ください。

記

改訂箇所

- 大腸がん 検査依頼書下線部の誤記修正（12.→11.）
- 乳がん 診断区分4. II期以上のがんカッコ内
- 子宮頸がん 検査依頼書下線部の誤記修正（14.→15.）

※修正箇所のない胃がん・肺がんについても（R5.3版）と記載しています。

<連絡先>

沖縄県保健医療部健康長寿課がん対策班（儀間）

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2

E-MAIL: gimakuni@pref.okinawa.lg.jp TEL: 098-866-2209

様 女			
生年月日：西暦	年	月	日
検診日：西暦	年	月	日

子宮頸がん検診精密検査依頼書

医療機関長 様
担当医 様

平素より格別のご指導ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、下記の方は、この度の子宮頸がん検診において要精検・要追跡調査となりましたので、ご高診の程宜しくお願い申し上げます。

なお、ご多忙の折大変恐縮に存じますが、本状裏面の精密検査結果報告書にてご回答くださいますようお願い申し上げます。

精密検査が継続中で検査結果が確定していない場合は診断区分 (15) がんの疑いまたは未確定を選択し、ご返信頂きますようお願い申し上げます。その際は最終検査結果について再度ご連絡差上げますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

沖縄県はがん検診の未把握率がとても高いため、必ずご返信ください。

一次検診機関記入欄

フリガナ				性別	女
氏名					
生年月日	西暦	年	月	日	(歳)
住所	(〒)				
検診日	西暦	年	月	日	
カルテ番号					
一次検診 医療機関 (検診医)					
検診医					

一次検診機関は裏面上部までの記載をお願い致します。

				様	男・女
生年月日：西暦	年	月	日		
検診日：西暦	年	月	日		

大腸がん検診精密検査依頼書

医療機関長 様
担当医 様

平素より格別のご指導ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、下記の方は、この度の大腸がん検診において要精検・要追跡調査となりましたので、ご高診の程宜しくお願い申し上げます。

なお、ご多忙の折大変恐縮に存じますが、本状裏面の精密検査結果報告書にてご回答くださいますようお願い申し上げます。

精密検査が継続中で検査結果が確定していない場合は診断区分 (11.) がんの疑いまたは未確定」を選択し、ご返信頂きますようお願い申し上げます。その際は最終検査結果について再度ご連絡差上げますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

沖縄県はがん検診の未把握率がとても高いため、必ずご返信ください。

一次検診機関記入欄

フリガナ				性別	男・女
氏名					
生年月日	西暦	年	月	日	(歳)
住所	(〒)				
検診日	西暦	年	月	日	
カルテ番号					
一次検診 医療機関					
検診医					

一次検診機関は裏面上部までの記載をお願い致します。

様 女			
生年月日：西暦	年	月	日
検診日：西暦	年	月	日

乳がん検診精密検査依頼書

医療機関長 様
担当医 様

平素より格別のご指導ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、下記の方は、この度の乳がん検診において要精検・要追跡調査となりましたので、ご高診の程宜しくお願い申し上げます。

なお、ご多忙の折大変恐縮に存じますが、本状裏面の精密検査結果報告書にてご回答くださいますようお願い申し上げます。

精密検査が継続中で検査結果が確定していない場合は診断区分「9. がんの疑いまたは未確定」を選択し、ご返信頂きますようお願い申し上げます。その際は最終検査結果について再度ご連絡差し上げますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

沖縄県はがん検診の未把握率がとても高いため、必ずご返信ください。

一次検診機関記入欄

フリガナ				性別	女
氏名					
生年月日	西暦	年	月	日	(歳)
住所	(〒)				
検診日	西暦	年	月	日	
カルテ番号					
一次検診 医療機関 (検診医)					
検診医					

一次検診機関は裏面上部までの記載をお願い致します。

※精密検査として不適切な検査(地域保健・健康増進事業報告作成要領参照)が行われた者については、精検未受診に計上すること。

胃がん(地域保健・健康増進事業報告様式:平成29年度以降)

精密検査受診の有無別人数					
精密検査受診者					
異常を認める					
異常認めず	異常を認める			胃がんの疑いのある者又は未確定	胃がん以外の疾患であった者(転移性の胃がんを含む)
	胃がんであった者(転移性を含まない)	胃がんのうち早期がん	早期がんのうち粘膜内がん		
1.11~12	2~4	2~3	2	9	5~8.10

大腸がん(地域保健・健康増進事業報告様式:平成30年度以降)

精密検査受診の有無別人数								
精密検査受診者								
異常を認める								
異常認めず	大腸がんであった者(転移性を含まない)	大腸がんのうち早期がん	早期がんのうち粘膜内がん	大腸がんの疑いのある者又は未確定	膵腫のあった者	最大膵腫の大きさ別人数		大腸がん及び膵腫以外の疾患であった者(転移性の膵がんを含む)
						直径10mm以上の膵腫のあった者	直径10mm未満の膵腫のあった者	
1.13~14	2~6	2~4	2	11	9	9	9	7~8.10.12

※ポリープには腺腫性、非腺腫性と分類がありますが、ここでは非腺腫性ポリープも「膵腫のあった者」に計上してください。

肺がん(地域保健・健康増進事業報告様式:平成29年度以降)

精密検査受診の有無別人数					
精密検査受診者					
異常を認める					
異常認めず	肺がんであった者(転移性を含まない)	肺がんのうち胸部エックス線検査が陰性かつ喀痰細胞診が陽性であった者	肺がんのうち0~I期	肺がんの疑いのある者又は未確定	肺がん以外の疾患であった者(転移性の肺がんを含む)

※[喀痰細胞診表のみ本欄あり]異常所見欄を確認し、一次検診において胸部エックス線検査が陰性かつ喀痰細胞診検査が陽性で、精密検査により肺がんが発見された者を分類し計上してください。

乳がん(地域保健・健康増進事業報告様式:平成29年度以降)

精密検査受診の有無別人数					
精密検査受診者					
異常を認める					
異常認めず	異常を認める			乳がんの疑いのある者又は未確定	乳がん以外の疾患であった者(転移性の乳がんを含む)
	乳がんであった者(転移性を含まない)	乳がんのうち早期がん	早期がんのうち非浸潤がん		
1.11~12	2~4	2~3	2	9	5~8.10

子宮頸がん(地域保健・健康増進事業報告様式:平成31年度以降)

精密検査受診の有無別人数									
精密検査受診者									
異常を認める									
異常認めず	子宮頸がんであった者(転移性を含まない)	子宮頸がんのうち進行度がIA期のがん	AISであった者	CIN3であった者	CIN2であった者	CIN3またはCIN2のいずれかで区分できない者(HSIL)	CIN1であった者	子宮頸がんの疑いのある者又は未確定	子宮頸がん、AIS及びCIN以外の疾患であった者(転移性の子宮頸がんを含む)

※9~13が同時に報告された場合は、より番号が若い方に分類し計上してください。診断結果に「AISとCINが両方記入されている場合」は、「AISであった者」に計上すること。

※※CIN2とCIN3の両方の報告がされた場合は精密検査実施機関等に病理診断結果を問い合わせて再分類の把握に努めてください。問い合わせた結果、組織診の結果にHSILとのみ記載されているためCIN2かCIN3かの分類が不明と確認できた場合はその上で把握が困難な場合のみHSILに分類し計上してください。

※※※「CINの細分類が全く不明の症例」については、精密検査検診機関等に病理診断結果を問い合わせて細分類の把握に努め、その上で把握が困難な場合は、「診断が未確定」として「子宮頸がんの疑いのある者又は未確定」に計上してください。